

マンション耐震セミナー

東京都・建築技術支援協会(サーツ)共催

昭和56年以前の旧耐震基準で建築されたマンションは、耐震性能が不足している可能性があります。大地震に備え、まずは耐震診断を行い、マンションの耐震性能について正しく理解することが重要です。耐震診断の必要性等について、専門家を講師として招きセミナーを開催いたします。



日時 平成28年9月10日(土) 14:00～17:00

場所 都議会議事堂1階「都民ホール」(新宿区西新宿2-8-1)

対象 マンション管理組合、区分所有者、マンション管理会社等

定員 250名(申込先着順)

参加費 無 料

概要 (1)「頻発する地震災害に学び、切迫する大地震に備える」

- ・過去の大地震と被害、今後想定される巨大地震と地震被害
- ・地震対策としての耐震、制震、免震 ほか

株式会社小堀鐸二研究所 副所長 工学博士

小鹿 紀英 氏

(2)「安全・安心に繋がるマンションの耐震診断と補強」

- ・どんな建物が地震被害を受け易いか
- ・耐震診断が必要な建物、補強への対応 ほか

ものづくり大学 特別客員教授 工学博士

岡本 直 氏

※ 建築技術支援協会(サーツ)による個別相談会(無料)を実施します(13:00～14:00)。ご希望の方は、別途申込が必要です(参加申込書参照)。

申込

建築技術支援協会(サーツ)ホームページ <http://www.psats.or.jp/>
メール申込みできない方はFAXにてお申し込みください(定員に達し次第終了)。